

[32] 空手道競技

1 期 日 平成 29 年 10 月 7 日（土）から 10 月 9 日（月）まで（3 日間）

種 別	10 月 7 日（土）	10 月 8 日（日）	10 月 9 日（月）
成年男子	組手（個人）	組手（団体）・形	組手（団体）
成年女子	組手（個人）	組手（団体）・形	組手（団体）
少年男子	形	組手（個人・団体）	組手（団体）
少年女子	形	組手（個人・団体）	組手（団体）

2 会 場 四国中央市 伊予三島運動公園体育館

3 種別及び参加人員

種 別	種 目	監 督	選 手	参加都道府県	小 計	合 計(人)
成年男子	組手（個人、団体）	1	3	4 7	1 7 2	4 1 4 以内
	形		1	3 1 以内	以内	
成年女子	組手（個人、団体）		1	4 7	7 8	
	形		1	3 1 以内	以内	
少年男子	組手（個人、団体）		1	4 7	7 8	
	形		1	3 1 以内	以内	
少年女子	組手（個人、団体）		1	4 7	7 8	
	形		1	3 1 以内	以内	

(1) 組手競技（個人戦）の成年男子は、体重別に下記の 3 階級とし、各都道府県 1 階級につき 1 名とする。

軽量級（65kg に満たない体重） 中量級（65kg から 75kg までの体重）

重量級（75kg を超える体重）

(2) 組手競技（個人戦）の成年女子、少年男子及び少年女子は、体重制限を設けない。

(3) 組手競技団体戦は、各都道府県 1 チーム 5 人制とし、組手・形競技の選手より、成年男子 3 名、成年女子又は少年女子 1 名、少年男子 1 名で編成し、当日競技開始前にその都度メンバー表を提出して行う。

ア 先鋒は少年男子

イ 次鋒は回戦毎に成年女子と少年女子の交互に出場する。なお、1 回戦はどちらが出場しても良い。

ウ 中堅以降は成年男子で編成する。

(4) 監督は選手を兼ねることができない。

4 競技上の規程及び方法

競技は、公益財団法人全日本空手道連盟競技規定により行う。

(1) 組手競技

ア トーナメント方式とする。

イ 個人戦は、成年男子、成年女子、少年男子及び少年女子とする。

ウ 団体戦は、上記3の(3)により成年男子、少年男子及び成年女子か少年女子から編成する。

なお、同点の場合の勝者決定戦代表選手は、当該競技出場者の成年男子の中から出場する。

(2) 形競技

ア トーナメント方式とする。

イ 1回戦は、次の第1指定形の中から選ばなければならない。

「バッサイダイ」、「セイエンチン」、「ジオン」、「カンクウダイ」、「セイシャン」、「チントウ」、「サイファ」、「セーパイ」

ウ 2回戦は、次の第2指定形の中から選ばなければならない。

「クルルンファ」、「セーサン」、「エンピ」、「カンクウショウ」、「マツムラローハイ」、「ニーパイポ」、「クーシャンクー」、「ニーセーシー」

エ 3回戦以降は全空連得意形リストの中から選ばなければならない。

オ 選手は、各回戦ごとに異なる形を演じなければならない。

(3) 組手・形競技とも敗者復活戦は行わず、3位決定戦を行う。

5 予選方法

(1) 各都道府県連盟は、都道府県大会を実施し、種別ごとに本大会に参加する組手競技の代表選手及びブロック大会に参加する形競技の代表選手を決定する。

(2) 各ブロック大会主管都道府県連盟は、国体実施要項に準じてブロック大会を実施し、本大会に参加する形競技の代表都道府県を決定する。

(3) 形競技のブロック大会区分及び代表都道府県数については、下表のとおりとする。

ブロック名	都道府県名	成年男子	成年女子	少年男子	少年女子	8ブロック自由選択	登録会員数上位自由選択
北海道	北海道	1	1	1	1		
東北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	2	2	2	2	1	
関東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	2	2	2	2	1	1
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	2	2	2	2	1	1
東海	静岡、愛知、三重、岐阜	2	2	2	2	1	1
近畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	2	2	2	2	1	1
中国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	2	2	2	2	1	
四国	香川、徳島、高知	2	2	2	2	1	
九州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	2	2	2	2	1	1
開催県	愛媛	1	1	1	1		
	計	18	18	18	18	8	5

- ア 形競技については、1 都道府県につき各種別 1 名を上限とする。
- イ 8 ブロック自由選択で参加する選手について、種別は問わない。
- ウ 登録会員数上位自由選択については、平成 28 年度公益財団法人全日本空手道連盟の登録会員数（毎年度 1 月 31 日時点の登録会員数）が多かった上位 5 ブロックに本大会参加数 1 を与える。なお、参加する種別は問わない。

6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

総則 5 に定めるもののほか、次による。

- (1) 国民体育大会に参加する選手（各都道府県大会及び各ブロック大会を含む）は、公益財団法人全日本空手道連盟の登録会員及び公認初段位以上の取得者でなければならない。
- (2) 公認初段位の取得は受審基準「満 15 歳以上」かつ「義務教育を修了した者」を満たすものとする。なお、少年段位の取得者は、公認段位へ移行手続きをすること。
- (3) 監督は、公益財団法人全日本空手道連盟公認地区組手審判員以上及び公益財団法人日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認空手道コーチ・公認空手道上級コーチのいずれかの資格を有する者とする。

注 1 公益財団法人全日本空手道連盟が会員登録システムで参加申込書入力資格及び取得年月日等を確認できない場合、参加申込責任者は問合せに対し即答できるよう、確認できる物を用意しておくこと。

7 総合成績決定方法

男女総合成績（天皇杯得点）及び女子総合成績（皇后杯得点）は、競技得点と参加得点の合計とし、その得点の多い都道府県順に順位を決定する。

ただし、同点の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。

(1) 競技得点

天皇杯対象種別	皇后杯対象種別	競技得点
成年男子 成年女子	成年女子	団体戦（組手）は 1 位 40 点、2 位 35 点、3 位 30 点、4 位 25 点、5 位（4 チーム）各 12.5 点の競技得点を与える。
少年男子 少年女子	少年女子	個人戦（組手、形）は各種目 1 位 8 点、2 位 7 点、3 位 6 点、4 位 5 点、5 位（4 名）各 2.5 点の競技得点を与える。

(2) 参加得点

大会（ブロック大会を含む）に参加した都道府県に 10 点を与える。ただし、ブロック大会で本大会の出場権を獲得しながら、本大会に参加しなかった場合は与えない。

8 表彰

- (1) 男女総合成績及び女子総合成績第 1 位から第 8 位までの都道府県に、表彰状を授与する。
- (2) 男女総合成績第 1 位の都道府県に、大会会長トロフィーを授与する。
- (3) 各種目（団体戦）の第 1 位から第 5 位（4 チーム）までに、賞状を授与する。
- (4) 各種目（個人戦）の第 1 位から第 5 位（4 名）までに、賞状を授与する。

9 参加申込み方法

- (1) 所定の Web ページ(国民体育大会参加申込受付窓口)へアクセスし、必要項目を入力の上、所属都道府県体育協会を通じて、平成 29 年 9 月 6 日(水)までに申込み手続きを完了すること。
- (2) 締切期限以降は Web ページ(国民体育大会参加申込受付窓口)へアクセスできなくなるので、締切期限を厳守すること。
- (3) 参加申込み締切後の選手・監督の変更は、疾病、傷害等の特別な場合のみ認めるものとし、その取扱いについては、次のとおりとする。

ア 提出期限 平成 29 年 10 月 6 日(金)の監督会議前まで

イ 提出先

〒135-8538 東京都江東区辰巳一丁目 1 番 20 号

公益財団法人全日本空手道連盟

TEL 03-5534-1951 FAX 03-5534-1952

〒790-8570 愛媛県松山市一番町四丁目 4-2

愛顔^{えがお}つなぐえひめ国体・えひめ大会実行委員会事務局

(愛媛県えひめ国体推進局国体競技式典課競技グループ)

TEL 089-947-5622 FAX 089-947-5721

〒799-0497 愛媛県四国中央市三島宮川四丁目 6 番 55 号

愛顔^{えがお}つなぐえひめ国体四国中央市実行委員会

TEL 0896-28-6162 FAX 0896-28-6057

なお、公益財団法人日本体育協会に対しては、大会終了後、別途、所定の手続きにより、参加申込み情報を修正すること。

10 参加上の注意

- (1) 安全具について

ア 組手競技においては、危険防止のため公益財団法人全日本空手道連盟検定の安全具(ニューメンホー(V・VI)、拳サポーター[赤・青]、マウスピース[任意とする]、セフティークップ[女子は除く]、ボディプロテクター、インステップガード・シンガード[赤・青])を使用すること。

イ WKF 公認のインステップガード・シンガード[赤・青]の使用も可とする。

ウ 少年男子及び少年女子の組手競技については、高体連指定品のボディプロテクター、インステップガード・シンガードの使用も可とする。

エ マウスピースを使用する場合は透明もしくは無色のものとする。短く改造して競技中に口腔より容易に脱落するようなものは使用不可とする。

- (2) 選手の服装は表彰式・競技中ともに空手道衣とするが、監督の服装は都道府県指定のユニホームとする。なお、監督の腕章及び選手用ゼッケン、県名胸章は開催地で用意する。

- (3) 組手・形競技とも、帯は公益財団法人全日本空手道連盟検定の赤、青帯を選手各自で用意する。個人名及び団体名が入っているものは可とする。

注1 第 72 回大会より、組手競技においてインステップガード・シンガードの着用を義務付ける。

11 その他

(1) 組合せ抽選会

日 時 平成 29 年 9 月 11 日 (月) 午後 1 時 30 分
場 所 公益財団法人全日本空手道連盟「日本空手道会館：会議室」
〒135-8538 東京都江東区辰巳一丁目 1 番 20 号
TEL 03-5534-1951 FAX 03-5534-1952

(2) 審判会議

日 時 平成 29 年 10 月 6 日 (金) 午後 4 時
場 所 ホテルグランフォーレ 2階ジュピター
〒799-0403 愛媛県四国中央市三島朝日一丁目 1-30
TEL 0896-23-3355 FAX 0896-23-0770

(3) 監督会議

日 時 平成 29 年 10 月 6 日 (金) 午後 5 時
場 所 ホテルグランフォーレ 2階ジュピター
〒799-0403 愛媛県四国中央市三島朝日一丁目 1-30
TEL 0896-23-3355 FAX 0896-23-0770

(4) 総合表彰式

日 時 平成 29 年 10 月 9 日 (月) 午後 2 時
場 所 伊予三島運動公園体育館
〒799-0422 愛媛県四国中央市中之庄町 1665-1
TEL 0896-28-6071 FAX 0896-28-6105